

チボリ・ジャパン社取締役会の概要等について

11月29日(木)、チボリ・ジャパン社の取締役会が岡山市内で開催され、取締役及び監査役全員の出席のもとに、今後の公園運営についての協議が行われた。その状況は、次のとおりである。

1 概要

- (1) 取締役から、再度、チボリの名称が使えるようチボリ・インターナショナル社と交渉をしてはどうかとの提案があり、協議の結果、チボリ・インターナショナル社に対し、再度交渉する意向について早急に確認することとなった。
- (2) 移行期間後は、引き続き県は主体的に支えることは困難であるとしていること、また、倉敷市も市民公園化の考えはないとしていることや経営見通し等を考えれば、会社を取り巻く状況は、重大な局面を迎えているということが確認された。

2 今後の対応

チボリ・ジャパン社では、チボリ・インターナショナル社の意向や経営見通し等を踏まえ、次回取締役会において、今後の公園運営について議論することとなった。

3 その他

次回取締役会 12月17日(月)